【ふだんの暮らしに幸せを】

重富校区コミュニティ協議会 ◆福祉部 だより◆ No.16

平成30年9月1日発行 重富校区コミュニティ協議会 〒899-5652 鹿児島県姶良市平松6252番地 LL 0995-73-7174 Fax0995-73-7177 sigetomi-aikomi@po5.synapse.ne.jp 福祉部 部長 高野 俊明

認知症サポーター養成講座が開催されました

さて、去る8月16日に福祉部員25名[民生委員、在宅福祉アドバイザー、 サロン代表者、部所属自治会長、地域福祉事業者等] が姶良市包括支援 センターから講師を招き、認知症サポーター養成講座を受講しました。

◆認知症サポーター養成講座開催の目的

2017年7月時点の重富校区の高齢者は2,987名、高齢化率31.1%でした。

厚生労働省の発表では2025年には、高齢者の6人に一人が認知症を発症すると推定しています。 認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりが全国各地で取り組まれています。

重富校区でも同様の対応が急務となると考えられ、今回校区の福祉に携わる方に 認知症サポーター養成講座を受講頂き、(以前受講された方は復習を兼ねて)今後の 活動に役立てていただくことを目的に講座を計画いたしました。

◆講座の様子



受講者に認知症の方を支援するサポーターの証としてオレンジ色のリストバンドが渡されました。認知症サポーターは、周りの方々に対して認知症に関する正しい知識を伝えたり、できる範囲で認知症患者やその家族を手助けする方です。

- ※平成30年8月現在、姶良市には認知症サポーターが延べ8400名いらっしゃいます。
- ◇認知症サポーターに関する問い合わせは姶良市の地域包括支援センター〔IEL64-5537〕まで